

ひがしみの

Heartful Communication

JAグループ

耕そう、大地と地域の未来。



特集

将来を担う若手農業者と JA常勤役員との意見交換会





新春座談会

将来を担う若手農業者と

J A常勤役員との意見交換会

テーマ…農業者の所得増大、 農生産の拡大に向けて

平成30年1月18日に、東美濃管内で活躍している若手農業者の皆さまと当J Aの役員とが意見交換を行いました。

これは、各農業者が目指す経営ビジョンや現在抱えている問題等を自由に語り合い、J Aとしてサポートできる具体策を見出すことが目的です。

農業者の皆さまとJ A役員が、東美濃の農業について語ります。



(株)日本農業新聞 中部支所 次長
白崎 裕 (司会)

「日本農業新聞」は、日本の食と農、いのち、暮らし、地域を守る視点で報道。農家所得の増大、地域活性化に役立つ情報を提供しています。



営農経済担当常務
原 実好



企画総務管理担当常務
早川 和良



代表理事専務
細江 成徳



代表理事組合長
足立 能夫

JA職員

総合企画部長 水野 富夫、 金融部長 田口 輝美、 営農部長 後藤 芳弘、 営農販売戦略室長 原 英二、 経済部長 古井 敏明



恵那市上矢作町
石川 右木子さん (40)
 品目：トマト・いちご
 就農：14年
 ほ場面積：トマト60a・いちご8a



恵那市三郷町
阿部 真奈美さん (40)
 品目：トマト・いちご
 就農：15年
 ほ場面積：トマト15a・いちご5a



中津川市福岡
森本 茂樹さん (45)
 品目：和牛肥育
 就農：13年
 飼育頭数：和牛肥育110頭



恵那市明智町
窪田 菜那さん (23)
 品目：トマト
 就農：2年
 ほ場面積：12a



中津川市苗木
小畑 正樹さん (39)
 品目：米・麦・大豆
 就農：2年
 ほ場面積：米25ha
 麦、大豆15ha



中津川市加子母
丹羽 光太郎さん (36)
 品目：和牛肥育・繁殖
 就農：8年
 飼育頭数：和牛肥育100頭
 和牛繁殖44頭



中津川市蛭川
西尾 直樹さん (32)
 品目：酪農・和牛繁殖
 就農：9年
 飼育頭数：乳牛35頭
 和牛繁殖26頭



中津川市付知町
加地 讓二さん (43)
 品目：トマト
 就農：15年
 ほ場面積：55a



司会 今日では東美濃管内の将来を担う8名の若手農業者の皆さまとJ Aの役員に集まって頂きました。

始めに、農業者の皆さまの経営の様子や今後の目標などお聞きしたいと思います。

窪田さん 現在は、まだ収入が少なく、ほ場面積を現在の12aから30aへの拡大を考えています。面積拡大にあたりポット耕を導入し、収量と収入の向上を目指したいと考えています。今後、J Aには、拡大にむけ、経営モデルとなる農家などの紹介をして頂くなど、さまざまな指導をお願いしたいです。

阿部さん 近所のトマト農家でのアルバイト経験をきっかけに就農し、6年前から冬の仕事としていちごの栽培も始めました。現在は、母親と2人で作業を行い、家族経営で行っていますが、今後規模を拡大し、将来的には法人化にできないものかと考えています。働き口が少ない農業者の皆さんと雇用が欲しい農業者の皆さんにマッチングし、障害者の皆さんを



雇用できるような農園を作るのが夢です。JAには、拡大に向け、相談が出来る窓口となつて頂けることを期待しています。

足立組合長 障害者の皆さまを農業で雇用することは、県下JA全体で進んでいます。農業は、多くの作業があり、障害者の皆さまの社会復帰の場を提供できると私も考えます。

司会 石川さんは従業員を雇ってみえますか、どうですか。

石川さん 農業は楽しいと思います。この地域はいろんな農業にチャレンジ出来る恵まれた環境だと思います。農業を教えて頂ける先輩農家の皆さんや生産組合、またJAが行うチャレンジ塾などの栽培講習会があり、新しいこと

を始めることができます。年間を通して従業員の雇用が可能になるのがありがたいです。

また、生産した農産物を個人で売つても限界がありますが、このような環境があるので、作ったものが売れるのは大変嬉しいです。

足立組合長 窪田さんがお話しされたように、営農指導の強化は重要なことと考えています。そのため当JAでは職員の営農指導力を強化していくことに力をいれています。今日は、農業者の皆さまからJAに対する意見・要望を拝聴し事業に反映させていただきます。

司会 小畑さんはどうですか。

小畑さん 市の職員として16年



ほど働きました。大きな農地を保有する家業の農業のいく末を考えただ中で、自分のステップアップに向け、農業をやりたいという思いから就農を決意しました。3人の常雇用者とアルバイトなど10人で作業を行つています。雇用者の皆さんに安定して給料を払うためにも産業としての確立と発展を目指しています。また、地元である苗木地域の活性化に農業を利用していきたいとも考えます。

足立組合長

私も地域

の活性化には、農業が必要不可欠だと考えて



います。

司会 西尾さんはどうですか。

西尾さん 祖父の代から続く酪農を今後もずっと続けていきたいと考えています。そのためにも、JAと美濃酪連が連携し、農家のサポートをすることが必要だと思います。

司会 丹羽さんはどういったきっかけで就農されたんですか。

丹羽さん 学生時代から牛飼いになるのが夢でした。出身は、



神奈川県ですが、東美濃地域で和牛農家を営む嫁の実家の跡を継ぎ、8年目です。農業は定年がない仕事です。苦勞が多いと思われがちですが、農業は楽しいと思います。大変で汚いと思われている農業のイメージを変えたいとの思いから、スタイリッシュな農業を心掛けています。そのためにも身なりにも気を遣っています。今後は、繁殖から肥育まで、一貫化した経営を行っていききたいです。農業は儲かるというイメージを付けることができれば、農業者がさらに増えるのではないかと考えます。

司会 森本さんはどうですか。

森本さん 現場の営農指導担当者にはよくしてくれています。農業に関する良い点も悪い点もしつ



かり言ってくれるので助かっています。経営には、お金のかからない自分自身の働きが、成果につながるかと近年実感しています。今後は繁殖も行い、丹羽さんのように一貫化した経営を行い、所得増大を目指したいです。

細江専務 今までの皆さまのお話の中で出てきましたキーワード

は、全てJAが取り組む自己改革の思いと一致しています。『農業者の所得増大』には、一部の農家だけではなく、全ての農業者の皆さまが所得増大につながる必要があります。その為には、有利販売が必要となるため当JAでは営農販売戦略室を設置しました。現在、販売価格の増額を目指し、

活動しています。消費者に選ばれ商品を目指す、品質の良いものを営農指導員と一緒になって生産していただきたいです。



司会 加地さんはどうですか。

加地さん 冬にスキー場のアルバイトをしているときに、夏の仕事として、トマト農家でアルバイトを始めたのがきっかけです。安心・安全なトマトを消費者の皆さまにお届けすることを大切にしています。現在のJAの販売対応には満足しているため、生産に力を入れることが可能となっています。今後営農指導員が代わっても同じ対応をお願いしたいです。



司会 そのあたりを販売戦略室としてはどうお考えですか。

原菅農戦略室長 担当者が異動になっても今以上の販売力の継続に向け、生産者の皆さまと消費者の皆さまとの結びつきの強化に力をいれています。この地域で生産された農畜産物のファンづくりに努めています。

後藤部長 東美濃地域のトマトの販売価格は、1kg20円ほど県下の平均より高くなっています。当JAでは、米の買取販売強化も行っています。販路の拡大を図り、今年度は、8,500俵の目標に対して、16,845俵を販売できる見込みです。

足立組合長 今回の若手農業者の皆さまのご意見・ご要望を忠実に受け止め、当JAの自己改革の重要課題であります「農業者の農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の実現に向け、将来にわたって安定した農業経営が継続できるよう、我々役員が一丸となって、全力で取り組んでまいりますので、どうかよろしくお願いたします。

米の消費拡大へ 第1回「おいしいお米コンテスト」

当JAは、12月19日、「ひがしみの地域おいしいお米コンテスト決勝大会」を開催し、生産者・地域の皆さま、行政、同JAら90名が参加しました。

東美濃管内を含む美濃地域の「美濃コシヒカリ」が日本穀物検定協会の「米の食味ランキング」で、2年連続「特A」を取得し、同管内の良食味米づくりに対する意識が高まっています。同コンテストは、生産者の皆さまが丹誠を込めて生産した自身の自慢のお米を競い、産地全体としてさらなる食味向上を目指します。また、地域住民の皆さまにも地元のお米の美味しさを再認識して頂き、消費拡大につながるのが狙いで、今回が初めての取り組みです。

同JA管内の生産者の皆さまに、「コシヒカリ」や「あきたこまち」などの応募を呼びかけ、124名から139点の出品があり、上位5点を選出しました。

本大会では、審査員の実食審査による最優秀賞、中津川市長賞、恵那市長賞、優秀賞2点が決定しました。最優秀賞に選ばれたのは「中野方うまい米作り研究会アグリアシスト中野方」です。

大会長を務めた当JAの足立能夫組合長は「今後は求められる米づくりが必要であり、消費者の皆さまに選ばれる産地に向けて生産者の皆

さまと一緒に取り組みたい」と話しました。



お米の審査を行う審査員ら



当JA足立組合長（中央）と表彰者ら

栗栽培の基本技術学ぶ 恵那農林事務所が講習会

恵那農林事務所は1月14日、恵那市長島町の水野クリ園で、クリ栽培の基本技術講習会を開き、行政や当JA、クリ栽培希望者など約30名が参加しました。

講習会では同事務所の普及指導員が産地の概要や栽培前の準備・栽培方法、凍害対策などを説明。剪定の実技では指導剪定士の指導のもと、グループごとに演習しました。全4回開催され、計93名が参加しました。

参加者は「定年退職後に栽培を考えている。気軽に相談できる仲間づくりの場にもなって良かった」と感想を話しました。



苗木の植栽を学ぶ参加者

JA農業教育支援事業発表 恵那農業高校が準グランプリ

県下JAグループは、12月15日、「JA農業教育支援事業プロジェクト発表大会」を開き、7校14組が発表しました。

これは、県内の農業関係高校を対象とする支援事業の一環で、今年で2年目。「県産農畜産物を利用したブランド商品の開発」と「地域農業の活性化」を目指して取り組むプロジェクト研究費用の一部をJAが助成しています。将来の農業を担う人材育成や新たなブランド商品の開発が狙いです。

恵那農業高校が発表した「恵那の里山に花咲かみつばち～みつばちとともに里山の調査・活用・保全」が準グランプリに選ばれました。



発表を行う恵那農業高校生徒

中津川市▶

▼恵那市



両市の社協で寄付金を手渡す
ひがしの農業祭実行委員会
足立会長(左)

「社会福祉に役立ててほしい」と話しました。

同実行委員会足立能夫会長は「社会福祉に役立ててほしい」と話しました。

ひがしみの農業祭実行委員会は、12月27日に行った「第13回ひがしみの農業祭」での農産物品評会の売上金を、中津川市、恵那市の社会福祉協議会にそれぞれ66,975円ずつ寄付しました。

中津川市・恵那市の社協訪問 「農業祭」の売上金寄付

同JA足立組合長は「両消防団の消防力強化とともに地域の防災力の充実と向上に今後役立ちたい」と話しました。

同JA足立組合長は「両消防団の消防力強化とともに地域の防災力の充実と向上に今後役立ちたい」と話しました。

中津川市消防団は1月5日、恵那市消防団は6日、「平成30年消防出初式」を開き、両市長より当JA足立能夫組合長に感謝状を贈呈しました。

これは、同JAが地域貢献事業の一環として、去年5月に両市に車輛を寄贈し、消防活動の推進に貢献したことに對して贈られたものです。

車輛は、火災や災害等の発生時や、団員の消防・防災の知識及び技術の習得・向上に係わる教育訓練で活用されています。

消防団よりJAに感謝状 地域貢献の一環で



小坂市長から感謝状を受け取るJA足立組合長

中津川地域・恵南地域女性部 役員研修旅行を開催

当JA中津川地域女性部は、12月10日に、恵南地域女性部は12月14日に役員研修旅行を行いました。



▲中津川地域役員女性部メンバー

恵南地域役員女性部メンバー▶



中津川地域女性部は、静岡県の大沢地区が民家の庭先で行う「縁側カフェ」と焼津さかなセンターへ行きました。恵南地域女性部は、静岡県浜松市の農家レストラン「とんきい」や大河ドラマ館などへ行き交流を深めました。

参加者は「会員同士の交流ができた。今後の活動に繋がりたい」と話しました。

あい♥あい会員 お料理講習会 会員同士の交流を深める

当JA恵那地域女性部は、12月15日恵那市文化センターで、「あい♥あい会員 お料理講習会」を開き、小椋日南恵さんを講師に、白身魚のかぶら蒸やまぐろの山掛けなど全7品を完成させました。

同講習会は、同じ地域でも顔を合わせない女性部員同士の交流の場として、開催されました。

参加者は「楽しく、美味しい料理ができた。今後も仲間を増やしたい」と話しました。



料理を楽しむ参加者

生活習慣病健診のご案内

【健診日・会場】

4月11日(水) JA坂下支店(山口・坂下・川上地区対象)

4月12日(木) 下野いきいき会館(田瀬・下野・福岡・高山地区対象)

4月13日(金) JA付知支店(付知地区対象)

4月18日(水)・19日(木) 加子母ささゆり会館(加子母地区対象)

【受付時間】

午前8時30分～午前11時

■お申し込み

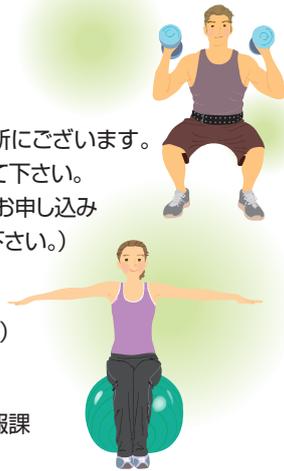
申込用紙は、各支店・営業所にございます。
ご記入の上、窓口へ提出して下さい。
(肺がん・大腸がんの健診をお申し込み
の方は容器をお受け取り下さい。)

■受付期間

3月1日(木)～3月23日(金)

■お問い合わせ

JAひがしみの本店 組織広報課
TEL 0573-78-0124



生まれ育った東美濃の地で働きませんか？

～平成31年度職員採用説明会のご案内～

JAひがしみの、平成31年度職員採用に関する下記合同企業説明会に参加予定です。大学・短大・専門学校を卒業(予定)の方の参加をお待ちしています。

■説明会日程

・3月9日(金)「恵那合同企業説明会2019」
(恵那市市民会館)

・3月16日(金)「大学生等向けなかつがわ企業説明会」
(中津川駅前にぎわいプラザ5Fホール)



■お問い合わせ

〒509-9132 中津川市茄子川1646-19

JAひがしみの本店 人事課

Tel 0573-78-0168 Fax 0573-68-7724

平成29年度 ふれあいフェスタ&家の光大会

■日時 3月11日(日)

■場所 東美濃ふれあいセンター(中津川市茄子川)

■時間 12時30分～(受付開始11時)

【内容】

第1部

- ・ふれあいセミナー・男の短期大学皆勤者表彰
- ・第60回記念家の光体験発表全国大会出場
木下 みつ子さんの発表
- ・平成30年度JA女性部活動計画
- ・アトラクション

第2部

- ・記念講演「食の安心・安全について～遺伝子組み換え最新情報～」
講師 印鑰 智哉氏
- ・その他、ロビーで東濃厚生病院による健康体操と講話や
手作り品の販売も行っています。

第1部では、当JA女性部のセミナーや教室、サークルなどの活動の成果を披露。アトラクションとして、サークルの活動発表やカンガルー劇場に参加する子どもたちによる劇も見どころです。また第2部の記念講演では、講師を招き、食の安心・安全について「遺伝子組み換え最新情報」の講演が行われます。

※女性部会員でなくても、活動に興味のある方の参加も可能です。



アグリライフを応援します。

JAバンクは、
「担い手のメインバンク」として、
農業の担い手を
応援しています。



アグリサポート資金

運転資金から設備資金まで
幅広い用途にご利用いただける JA 独自資金です。

資金の特徴
●ご要望に合わせて様々な資金使途に対応いたします。
●JA独自資金のためスピーディな対応が可能です。
●最長15年間の長期資金も可能です。



ご利用いただける方	○個人の場合 満 20 歳以上の正組合員（同居家族含む） ○法人・団体の場合（次のア〜ウに掲げる者） ア. 農業（畜産業、養蚕業を含む）を営む法人・団体 イ. 農産物を原材料として使用する製造もしくは加工の事業を行う法人・団体 ウ. 農作業の受託事業を行う法人・団体
資金使途	農業経営等に必要の設備資金および運転資金
ご融資金額	○個人の場合 ア. 基金協会の保証を付す場合・・・3,000 万円以内 認定農業者の場合は・・・3,600 万円以内 イ. 基金協会の保証を付さない場合・・・1,500 万円以内 認定農業者の場合は・・・1,800 万円以内 ○法人・団体の場合 ア. 基金協会の保証を付す場合・・・6,000 万円以内 認定農業者の場合は・・・7,200 万円以内 イ. 基金協会の保証を付さない場合・・・3,000 万円以内 認定農業者の場合は・・・3,600 万円以内 ※ご融資上限額は無担保農業融資との通算となります。
ご融資期間	10 年以内（据置期間 3 年を含む） 基金協会の保証を付す場合は、15 年以内とする。
貸付方法	証書貸付または手形貸付
ご返済方法	○毎月償還方式 ○年 2 回償還方式 ○年 1 回償還方式 ○期日一括償還（ご融資期間 1 年以内の場合に限る）
金利	JA 所定の金利
担保・保証	原則として個人保証及び担保をいただきます。 県農業信用基金協会保証もご利用になれます。（保証料率 0.4%） ※保証料は申請により全額助成が受けられます。

●本資金の詳細な条件などについては、最寄りの JA までお問い合わせ下さい。
●審査の結果により、お客様のご要望に添えない場合がございます。

JAひがしみの市民農園

ライフファーム東野

無料営農指導(栽培指導)付

(生活農園)

今年から始めませんか？

自産自消

分で作って 分で食べる

安全・安心な手作り野菜で
ご家族の健康づくり
野菜作りの楽しさを
気軽に体感しませんか!!

みんなので農業を
応援しよう!!
「食べて応援」
「作って応援」
JAひがしみのでは、地域の
皆さまに野菜づくりを通して、
農業への関心を
深め、収穫の喜
びや食の大切さ
を知っていただ
くために貸農園
を運営します。



●お問い合わせ先 〒509-7204 恵那市長島町永田579
JAひがしみの恵那アグリセンター
TEL.0573-26-2982 FAX.0573-25-6289

農 旬

情報

2018年
2月



収入保険制度が始まります！

平成31年から生産者の品目の枠にと
られずに収量減収だけでなく価格低
下なども含めた収入を補てんする制度
「収入保険制度」がスタートします。

新しく導入される収入保険では、保
険料の掛金率は1%程度で、農家ごと
の平均収入の8割以上の収入が確保さ
れます。また、米・野菜・果樹・たばこ・茶・
しいたけ・はちみつなど、農畜産物なら
どんな品目でも対象になります。(マル
キン等の対象である肉用牛、肉用子牛、
肉豚及び鶏卵は対象外です。)

具体的な仕組み

● 青色申告を行っている農業者(個人・
法人)が対象です。

● 青色申告(簡易な方式を含む)の実
績が1年分あれば加入できます。

● 農業者自らが生産した農産物の販売
収入全体が対象です。

● 簡易な加工品(精米など)は含まれ

ます。

● 一部の補助金(畑作物の直接支払
交付金の数量払)は含まれます。

● 肉用牛、肉用子牛、肉豚、鶏卵は、
マルキン等の対象なので除きます。

● 保険期間の収入が基準収入の9割
(5年以上の青色申告実績がある場
合の補償限度額の上限を下回った
場合に、下回った額の9割(支払率)
を上限として補てんします。

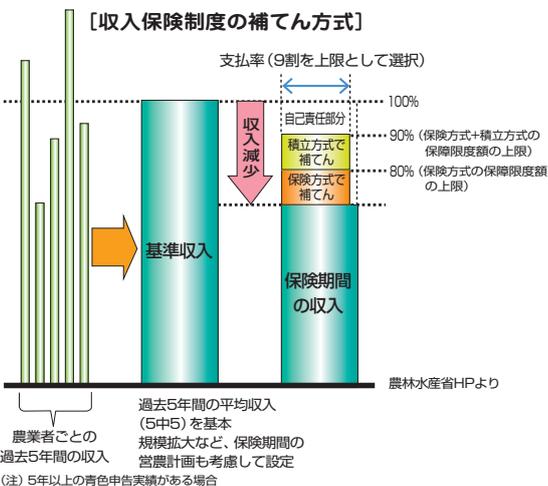
● 基準収入は、農業者毎の過去5年
間の平均収入(5中5)を基本と
し、規模拡大など保険期間の営
農計画も考慮して設定します。

● 補償限度額及び支払率は複数の
割合の中から選択できます。

● 「掛捨て保険方式」に「掛捨てとな
らない積立方式」も組み合わせ
るかどうかは選択できます。

● 農業者は、保険料・積立金を支払っ
て加入します。(任意加入)

● 保険料は掛捨てになります。保険料
は現時点の試算(補償限度8割)で
は1%(50%の国庫補助後)です。



※加入窓口は農業共済となっております。
加入条件・補償内容など詳細は、岐阜県
農業共済組合連合会にお問い合わせくだ
さい。(TEL: 058-2700082
mail: nosai@nosai-gifu.or.jp)

自動車保険と同様に、保険金の受取
りが少ない方は、保険料率の段階が
下がっていきます。

● 積立金は自分のお金であり、補てん
に使われない限り、翌年に持ち越さ
れます。

※NOSAI東濃のHP

(<http://nosai-tono.jp/>)より収入
保険制度シミュレーションシステムを
ダウンロードすることで、実際の保険
料・補てん金額や、他の制度との比較を
することが出来ます。

東美濃棚田米に取り組みませんか？

昨年度より、農業者・行政・JAが一体
となり、東美濃の中山間地域特有の立地条
件を活かした新ブランド「東美濃・棚田米」
を立ち上げ、拡大を図っています。

●東美濃棚田米とは？

- ① 一定条件を満たしたブランド米です。
- ② 中山間地域等直接支払制度加入対象農
地で栽培されたお米であること。
- ③ 田植えの時期を遅らせ、9月20日以降
に自分で搬入下さい。

※JAへ水稲の苗をご注文いただいた方は、お申込時に
JA各支店窓口にて田植時期等をご相談させていた
だきます。

※お申込みの後、最寄りのJA施設から荷受に関するご案
内をさせていただきます。

荷 受 施 設
阿木ライスセンター
恵那カントリーエレベーター
恵南ライスセンター
坂下ライスセンター

③ 行政・JAが推奨する良食味米づくりの
取り組みを行い、JA米1等、2等に格
付けされた「コシヒカリであること」。

※東美濃・棚田米 推奨栽培圃を最寄りのJA支店にて
確認下さい。

お申込みいただき東美濃棚田米の条件を満
たした方については、JA概算金に対し
1500円程度の加算金を予定しております。

●お申込み、お問い合わせについて

JA各支店窓口へ期間内にお申し込み、お
問い合わせをお願いします。

お申込期間：平成30年1月22日～3月30日

彩菜栽

2018年
2月

次年度に向けた土作りについて

本格的な冬を迎え、家庭菜園は越冬野菜だけとなり、冬の休閑期に入り、空き畑が多くなります。この機会を捉え、しっかりと土作りし、次年度に備えましょう。

野菜の根が健全に伸びるためには、
(1)水はけと通気性が良いこと、
(2)水持ち(保水力)が良いことが重要な条件となります。

土には、細粒の粘土と細粒の砂の割合が異なる単粒構造と団粒構造があり、団粒構造にすると孔隙率が高く、空気や水を適度に含み根がよく伸びますが、その状態も数年間野菜を作り続けると、次第に痩せて単粒構造となり、根があまり伸びなくなってしまう。

土を団粒構成にするのには、良い粗大有機物の堆肥や緑肥、ピートモス、ココピートなどを十分に施し深く耕すことが必要です。

根が深く広く張るためには深層まで条件を整えることが大切です。その目安として、直径8〜9mmの棒を畑土に差したとき、あまり力を加えずに入る作土層が20cm以上あることです。力いっぱい差しこんで測る有効

土層が60cm以上あれば申し分ありません。一般にはこれでも不十分なことも多いですが、深耕することによりここまで改善することができます。

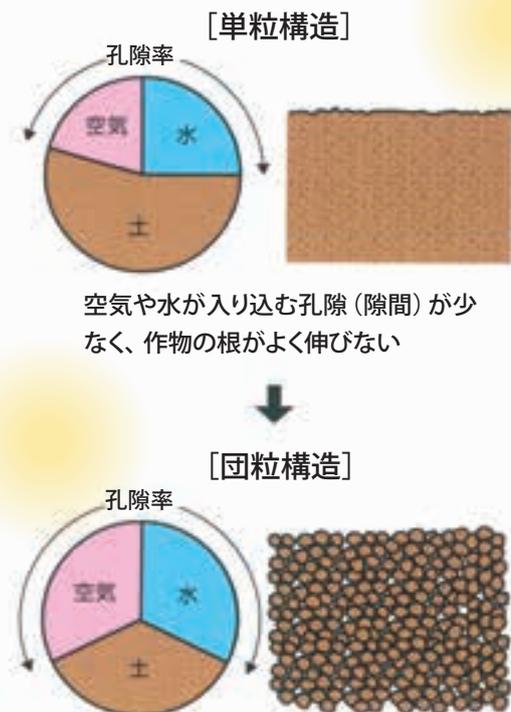
畑起こし、粗大有機物を入れる時期は寒冷の冬が一番です。それは他の作業が暇で、畑が空いているだけでなく、掘り起こした下層の土を上面に出し、厳しい寒気にさらし風化させることにより、物理性が改善され、病原菌や害虫、雑草の種子を死滅、軽減する効果が大きく発揮されるからです。

作業の手順は、前作の残りがすや病害虫の被害株、残根などをきれいに取り除き、堆肥などの粗大有機物

を畑全体にばらまいてから耕します。60cm以上も深耕する場合には先に畑を起こしてから次の耕うん時に粗大有機物を施すのが良法です。

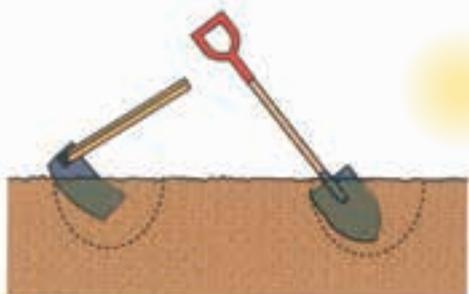
耕した畑土はなるべく表面に凸凹があるままにしておき、寒気に触れる面を大きくします。

土壌の酸性度も冬の間に調べ、pH 6.0〜6.5程度に調整しておくことが大切です。酸性を改良する消石灰の施用量は、砂質あるいは腐植の少ない土壌では少なく、黒ぼく土では多くを要するので、施用量を誤らないよう注意しましょう。毎年むやみに与え過ぎると弊害を生じる恐れがあります。



空気や水が入り込む孔隙(隙間)が少なく、作物の根がよく伸びない

団粒構造にすると空気や水を適当に含むことができ、作物はよく育つ



1〜2年に1回ぐらいは30cm以上深く耕す



恵那市山岡町
春日井 淳也さん(24)

イチゴはみんなを笑顔にさせる

イチゴ農園「DAIONJI FARM」を昨年春から開園した春日井さん。栽培面積は15aで、6000本のいちごを苗から栽培し生産しています。東美濃いちご生産組合や恵那市いちご生産者組合に所属し、両組合が主催する勉強会などには積極的に参加しています。

春日井さんのイチゴは、糖度が12度ほどあり、甘くておいしいと好評です。

高校で農業に触れたことをきっかけに農業に魅力を感じ、岐阜県農業大学校に進学し、イチゴの栽培方法を学びました。大学校卒業後、就農資金を貯めるため3年間サラリーマンとして働いたのち、農業大学校時代に研修でお世話になったイチゴ農家で1年間の研修を終え、就農をスタートさせました。「イチゴは子どもから大人までみんなが美味しいと笑顔になってくれる」とイチゴの栽培の魅力を語ります。

栽培管理には、徹底的にこだわり、葉の肥料割合をこまめに調べ、液肥の濃さの調整を行います。農薬の扱いは難しく、法律で厳しく定められているため、大学校時代に習得できる資格は全て取得しました。自身のホームページには使用している農薬を全て公開し、安心して美味しく食べてもらえるものを販売しています。

パソコンが得意な春日井さんは、いちごの栽培や農園の様子をインターネットで動画配信し、消費者の皆さんに魅力を伝えていきます。「今後は、加工品やいちご狩りなどにも挑戦したい。人とは違うことをして、販売方法に差をつけ、所得増大を目指したい」と話します。

お問い合わせ
ダイオンジファーム

恵那市山岡町田沢1992
TEL: 080-6960-9052

●1パック(275g) 500円

他には、JA出荷や道の駅おぼちゃん市・山岡でも販売しています。





まめなかな運動

当JA管内の保育園、小学校で「まめなかな運動」の一環として豆腐作りが始まっています。

同運動は保育園、小学校を対象に行われ、JA食農リーダーを講師に大豆の栽培から収穫を体験することで、食の大切さを考え、農に対する理解を深めるもの。毎年6月に種まき、11、12月に大豆を収穫し、活動の締めくくりとして味噌や豆腐、手作りのきな粉でげんこつ飴などを作ります。

当JAには、現在100名を超える食農リーダーが、活躍しています。

12月20日、同JA本店で、食農リーダーが講師となり、子育て世代のカンガル劇場メンバーを対象に豆腐作りが行われました。

参加者は「家でも作ってみたい」と話しました。



☆JAの星

坂下支店
加地 壮一郎



Profile

担当：外務
入組：4年目
出身：付知町
血液型：B型
趣味：ライブ

笑顔を大切に

親しみやすい笑顔を日々心掛けています。お客さまに頼りにされる職員を目指しています。

キラキラ ひがしみのっ子



中津川市茄子川

小椋 弘太朗くん(14) 健太朗くん(9) 慎太朗くん(12)

いつも賑やか

長男の弘太朗くんは、面倒見がいいしっかりもののお兄ちゃんです。次男の慎太朗くんは、手先が器用で絵を描いたり、物作りが大好きです。三男の健太朗くんは、元気いっばいの家族のムードメーカーです。性格はそれぞれ違う三兄弟は、時には喧嘩もしますが、いつも3人仲良く遊んでいます。「思いやりのある優しい子に育ててほしい」とお母さんは願います。



ひがし君・みゆちゃんの おはなし日和



☑ 去年、きゅうりに、きゅうりが出てきて花が咲き、反対側には葉が出てきました。
中津川市付知町 田口あいさん



「JA農産物直売所応援貯金」抽選会

岐阜県下7JAは、「JA農産物直売所応援定期貯金」を契約し、県内のJA農産物直売所を3回利用してスタンプを3つ集めた応募者が対象になる、JA農産物直売所スタンプラリー抽選会を開催しました。
抽選会では、応募総数17,173件から、当選者計450名を決定しました。



抽選会を行うJA岐阜県信連の櫻井宏会長

☑ 去年、みょうがに赤い花が咲きました。
中津川市付知町 田口 守夫さん



👷🏻 今回もおもしろ写真ありがとうございます。

地域の期待に応えて

当JAは1月9日、20歳を迎えた職員11名の新たな門出を祝い、成人式を行いました。

同JA足立能夫組合長は「社会人としての責任と自覚を持ち、地域住民の皆さまから信頼される職員を目指し、自ら行動していくことを期待している」と祝辞を述べました。



足立組合長(前列中央)と20歳を迎えた職員ら

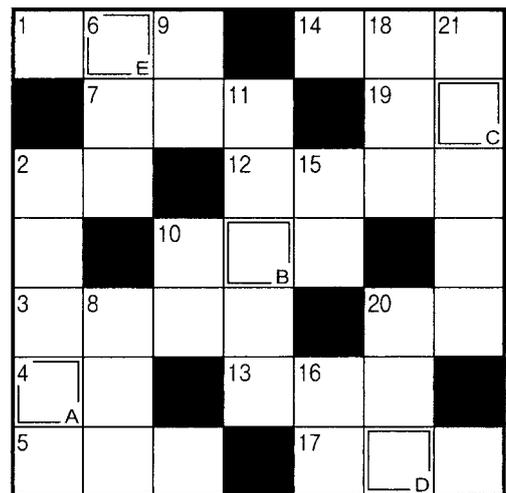
頭〇体操

■タテのカギ

- ②友人の結婚をみんなで——した
- ⑥魚の下ごしらえの際に取ることも
- ⑧将棋に似た西洋のゲーム
- ⑨五輪で1位の選手がもらうメダルの色
- ⑩温めた豆乳から引き上げます
- ⑪アルバイトの面接を受ける際、書いて持っていくことも
- ⑮ドストエフスキーの著書『——と罰』
- ⑯寒い日にはポツと赤くなる人も
- ⑰ボルトと組み合わせて使います
- ⑱セーフの対義語
- ⑳模試では合格の——が80%だった

■ヨコのカギ

- ①2018年の——五輪は平昌で行われます
- ②力士が踏むもの
- ③ツルのものは長く、カモのものは平たい
- ④尺八やフルートはこの仲間
- ⑤医師に処方してもらうもの一つ
- ⑦ずいぶんと——が飛躍しているなあ
- ⑩銀世界を眺めて楽しむこと
- ⑫日本一が寒波に覆われた
- ⑬スマホで明日の天気——を調べた
- ⑭漢字で書くと最中。あんの入った和菓子です
- ⑰桃太郎の場合は犬・猿・キジ
- ⑱鬼の頭に生えています
- ⑳バレンタインの本命チョコに込めます



【問題】二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

■応募要領

ハガキにクイズの答えと、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、JAまたは広報誌に対する意見、要望などをご記入の上、下記までお寄せ下さい。

〒509-9132 中津川市茄子川1646-19
JAひがしみの 本店 組織広報課

■応募締切日

平成30年2月23日(金)

■賞品

正解者の中から抽選で10名様に農協全国商品券(1,000円分)をプレゼント



■1月号の答え

フクブクロ(福袋)

■クイズ当選者 (敬称略)

- 丸山 せき、山本 愛、山内 昭文
- 安保 春美、小池 守、柴田 博康
- 田中 勝江、伊藤 智、林 和枝
- 大島 うめ子



理事会

第10回理事会

(平成30年1月31日)

次の事項が報告、または審議されました。

【附議事項】

- ①平成30年度事業計画について
- ②不良債権の償却処理について
- ③FinTeck(フィンテック)企業等との連携及び協働に係る方針の決定について
- ④「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の決定について
- ⑤理事との利益相反契約について
- ⑥Aコープ事業の方向性について

【報告事項】

- ①第3次支店体制等再構築について
- ②第3四半期余裕金運用状況について
- ③反社会的勢力との取引排除に係る対応状況について
- ④組合員の加入及び脱退の状況について
- ⑤リスク管理債権(第3四半期)の現状について
- ⑥理事との利益相反契約の結果について
- ⑦平成30年度米の生産目標について
- ⑧12月末の事業実績について

無料相談日

JAでは、各種相談日を設けていますので、お気軽にご利用ください。各相談場所へ事前に電話予約をしてください。

内容	月日	場所	内容	月日	場所		
年金相談	2月	14日(水)	法律相談	2月	14日(水)	下野支店	
		//			21日(水)	恵那支店	
		21日(水)			//	山岡支店	
		//			3月	8日(木)	本店
		//			20日(火)	恵那支店	
		//			22日(木)	山岡支店	
法律相談	3月	7日(水)	税務相談	2月	14日(水)	恵那支店	
		//			//	山岡支店	
		//			21日(水)	中津川支店	
		14日(水)			22日(木)	下野支店	
		//			3月	14日(水)	恵那支店
		//			//	山岡支店	

葬儀無料相談

内容	月日	場所	内容	月日	場所	
葬儀相談 10:00~ 14:00	2月	6日(火)	葬儀相談 10:00~ 14:00	3月	1日(木)	JA葬祭 アグリホールえな ☎0573-22-9876
		12日(月)			7日(水)	
		17日(土)			13日(火)	
		23日(金)			17日(土)	
					23日(金)	

ご案内窓口 市外局番 ☎(0573)

本店	☎78-0124	上村支店	☎47-2311
中津川支店	☎65-3144	坂下支店	☎75-4111
恵那支店	☎25-5291	加子母支店	☎79-2241
山岡支店	☎56-2121	付知支店	☎82-2121
明智支店	☎54-2171	下野支店	☎72-2061

JAひがしみの概況

(平成29年12月31日現在)

組合員数	32,558人
出資金	26億4,400万円
貯蓄金	2,251億6,701万円
貸出金	391億7,680万円
共済保有高	6,610億6,045万円
購買品供給高	50億4,144万円
販売品取扱高	37億4,625万円

ここだけの話

■今年、戌年です。戌年と言え、前田利家や徳川綱吉、加藤清正が有名ですが、最近では、二刀流の大谷翔平、羽生結弦も戌年です。性格は、忠実で真面目、親しみやすく、回りからの信頼も高いそうです。戌年の皆さん、その気持ちを忘れずに一年がんばりましょう！ちなみに私は午年です。(モ)

■2018年皆さまは、初詣にいきましたか？私は、地元の神社でおみくじを引いて、「大吉」でした。今年が良いことがある予感です。まずは、新しい趣味をつくるためさまさまな事にチャレンジしたいです。※ちなみに私も午年です。(こ)

ふれあい訪問日

平成30年3月の
ふれあい訪問日 **7日(水)・8日(木)**

緊急連絡先

事故をしてしまったら	TEL 0120-25-8931
通帳・キャッシュカードを無くしてしまった	TEL 0120-215-522
葬儀に関するご相談は	TEL 0120-09-8382
電化製品のお問い合わせは	TEL 0573-78-0122
プロパンガス・ガス器具のお問い合わせは	TEL 0573-68-7744



(カレンダー応募作品より)

川岸で竹藪の除伐をしていたら対岸に猫柳が芽吹いていました。晴れた日にせせらぎを聞き撮影しました。早春の調べを口遊んでいただけなら幸甚です。

今月の表紙

早春
撮影・梅田周作さん
(中津川付知町)
撮影地・中津川市加子母

新鮮食材で 楽しくクッキング

「キッチン晴人」
のオーナーシェフ
永井 智一

RECIPE
1

ホウレンソウとベーコンのスパゲ



ソースが重たくなってしまうたら、
ゆで汁でのばすとgood!!

材料

(2人分)

平打ちパスタ ……………200g	アンチョビフィレ ……………2枚
ベーコン ……………2枚	ニンニク ……………1片(みじん切り)
ホウレンソウ(ゆでた物) ……100g	タカノツメ ……………1本
ミニトマト ……………2個	オリーブ油 ……………適宜
生クリーム ……………1カップ	塩・こしょう ……………適宜
白ワイン ……………大さじ1	

作り方

- ① テフロンフライパンに半分に切ったベーコンを入れ、両面を焼き取り出しておく。
- ② ①のフライパンにオリーブ油、ニンニク、タカノツメ、アンチョビ、半分に切ったミニトマトを入れ弱火で香りを持ち、白ワインを振りアルコールを飛ばす。
- ③ ②に、ゆで時間より1分早くあげたパスタ、生クリーム、ゆで汁1/4カップ、包丁でたたいて細かくしたホウレンソウと、①で取り出したベーコンを入れて手早く絡め、塩・こしょうで味を調える。



材料

(2人分)

ジャガイモ ……………2個	生クリーム ……………3/4カップ
ホウレンソウ ……………1/2束	マヨネーズ ……………大さじ2
トマト ……………1/2個	塩・こしょう ……………適宜
バター ……………適宜	パルメザンチーズ ……………適宜

作り方

- ① フライパンにバターを入れ、ゆでて半分に切ったジャガイモ、ホウレンソウを入れ、塩・こしょうをして炒める。
- ② グラタン皿にバターを塗り、①とカットしたトマトを並べ、生クリームとマヨネーズを合わせてソースを作り回し掛ける。
- ③ パルメザンチーズを振り、200度のオーブンで8分焼き、お好みでパセリ(材料外)を散らす。



ジャガイモはしっかり炒める。
ホウレンソウは炒めた後、1束にまとめて載せる。
マヨネーズの量はお好みでどうぞ。

ホウレンソウとジャガイモのチーズ焼き

RECIPE
2

